



1566人の調査結果から浮かび上がる 日本の <緊急避妊薬> を巡る現状

2019.5.17 #なんでないのプロジェクト
調査結果報告資料

※引用・転載等の際は「#なんでないのプロジェクト調べ」と出典明記をお願い致します
記事等にして頂ける際はご一報お願い致します。
お問い合わせ先: nandenainohinin@gmail.com

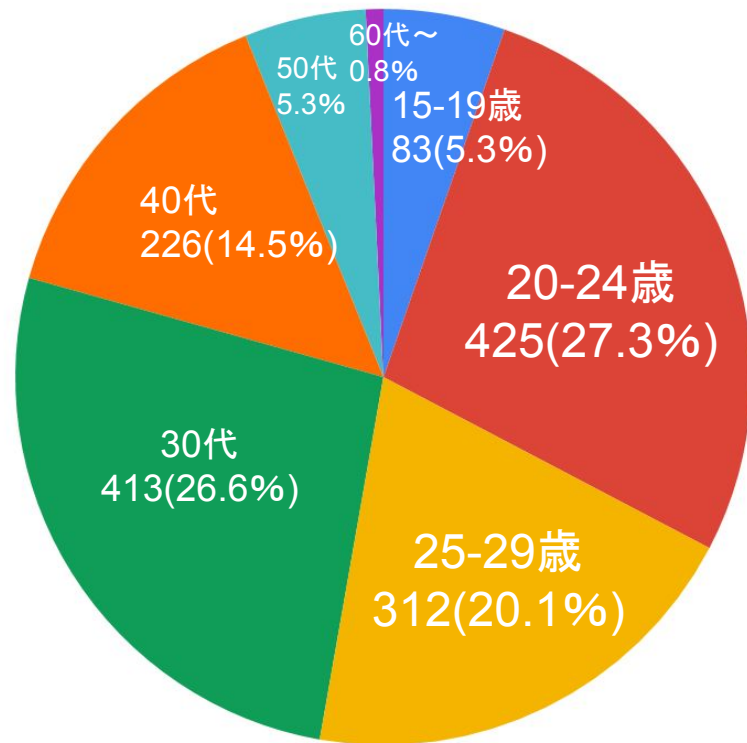


無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト

【調査の概要】

- ・回答者数: **1566人**
- ・方法: 規定のフォームでアンケート記入
- ・実施期間: 5/4～5/15
- ・拡散方法: SNS等Web上
 - ・限界: 学術的審査はなし、サンプルの偏り
- ・女性1430名 うち緊急避妊薬服用経験者 492名
(男性93名 性別無記入43名)
- ・年齢構成は右の通り

→ **半数以上が10代・20代**



無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト

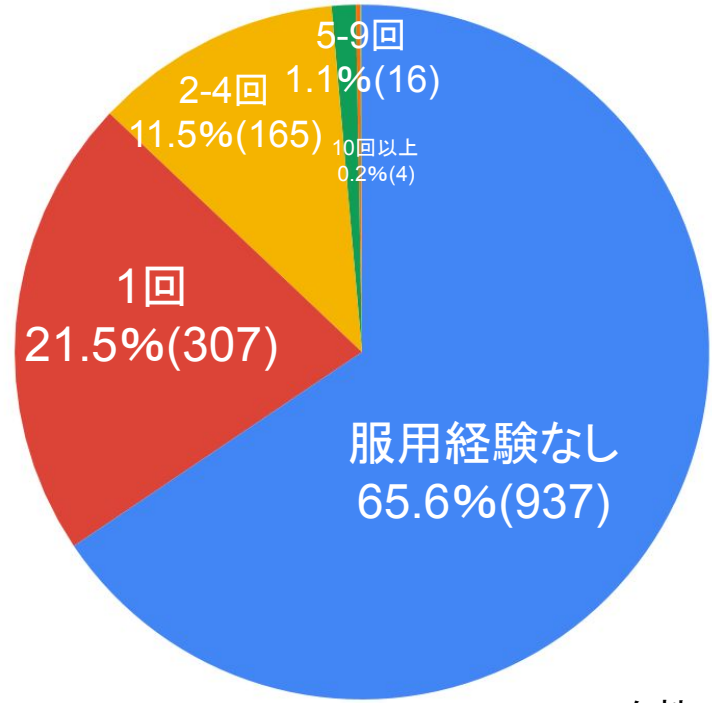


【緊急避妊を必要とした 女性の割合と使用回数】

・回答者のうち、女性で

緊急避妊の服用経験がある人は

約3割。
(※492名)



N=1429(女性・回答有)



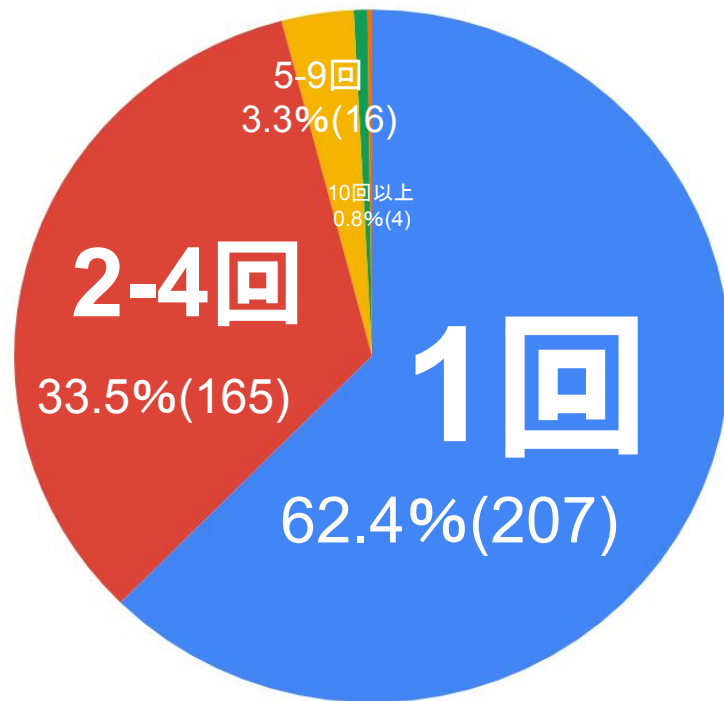
無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト

【緊急避妊薬の服用経験回数】

・EC服用経験のある人の中で、

約 **3分の2** は **1回のみ** の服用

・ **約95%** のひとが **服用は4回以内**



N=492(女性・EC服用経験者・回答有)

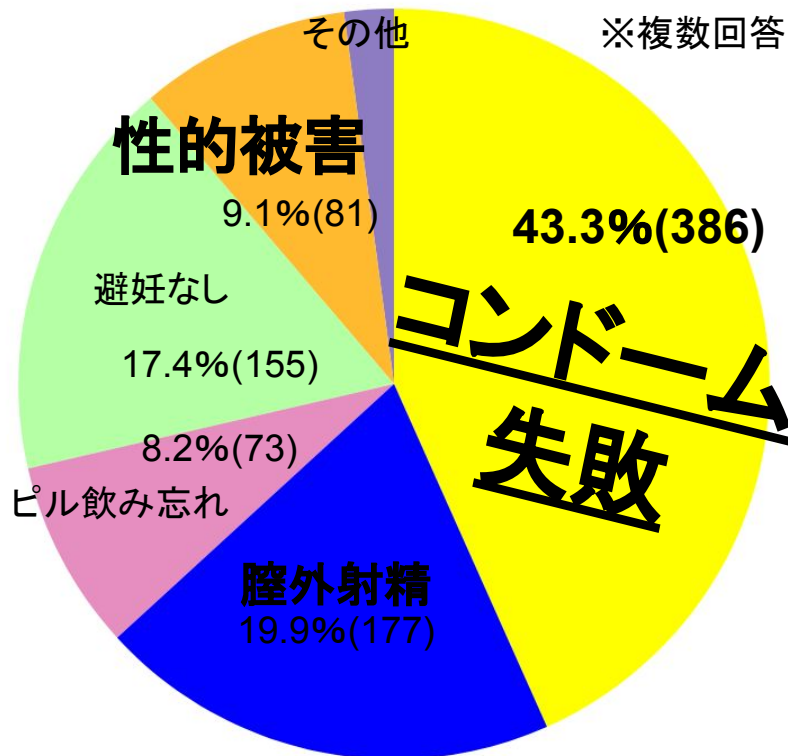
無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト

【緊急避妊を 必要とした理由】

・日本では一般的使用では避妊法として
約82%の成功率しかないコンドームでの 避妊
が大変一般的。(次頁参照)

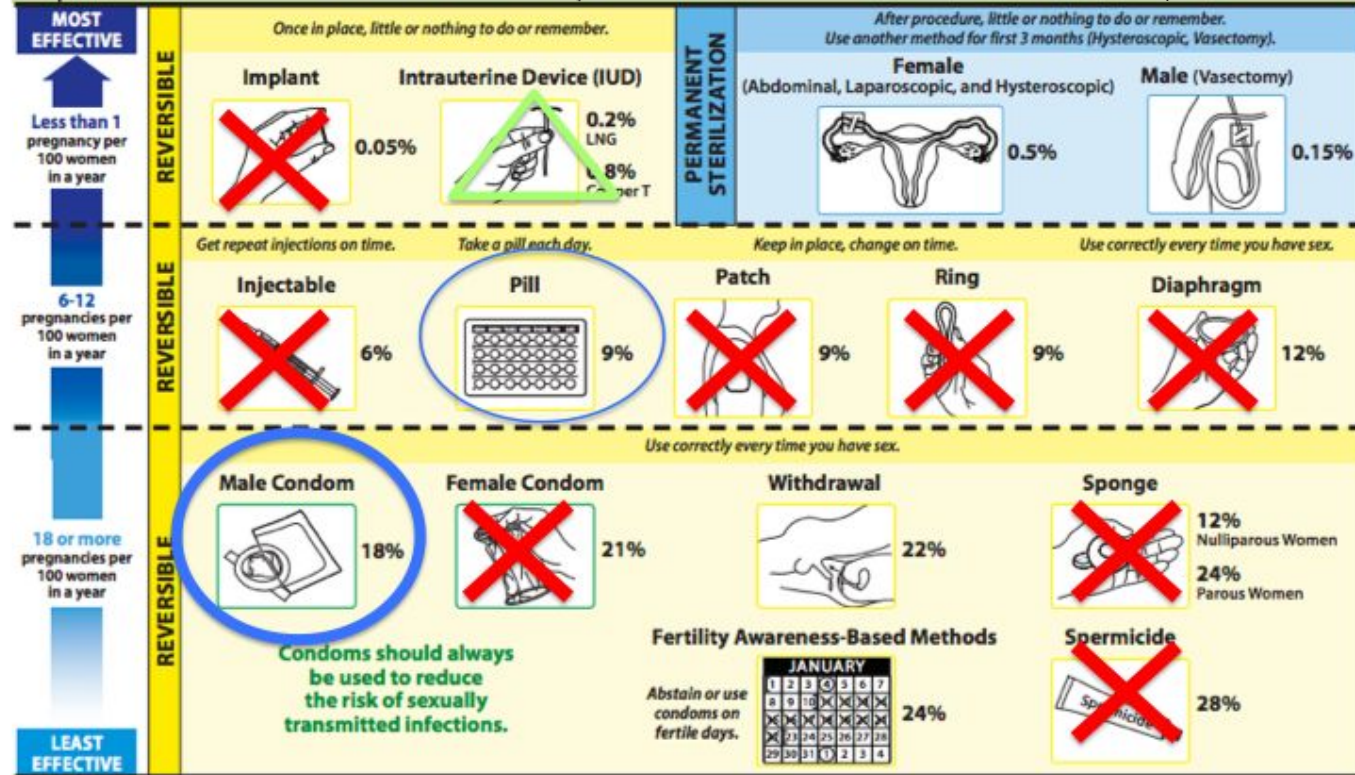
⇒緊急避妊を必要とする場合の **約半数** が
コンドームでの避妊の失敗によるものである。

・**性被害**による緊急避妊の服用は **約1割**。

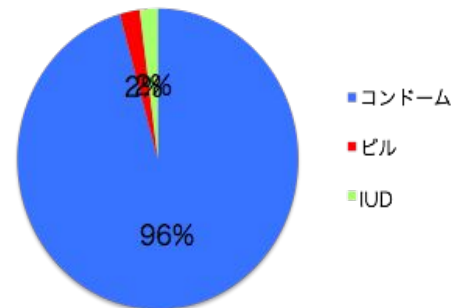




US Department of Health and Human Services, Centers for Disease Control and Prevention (×は日本で未認可のもの)



2015 現代的避妊してる人の中での
避妊法割合(日本)
WHO, Trends in Contraceptive Use Worldwide, 2015

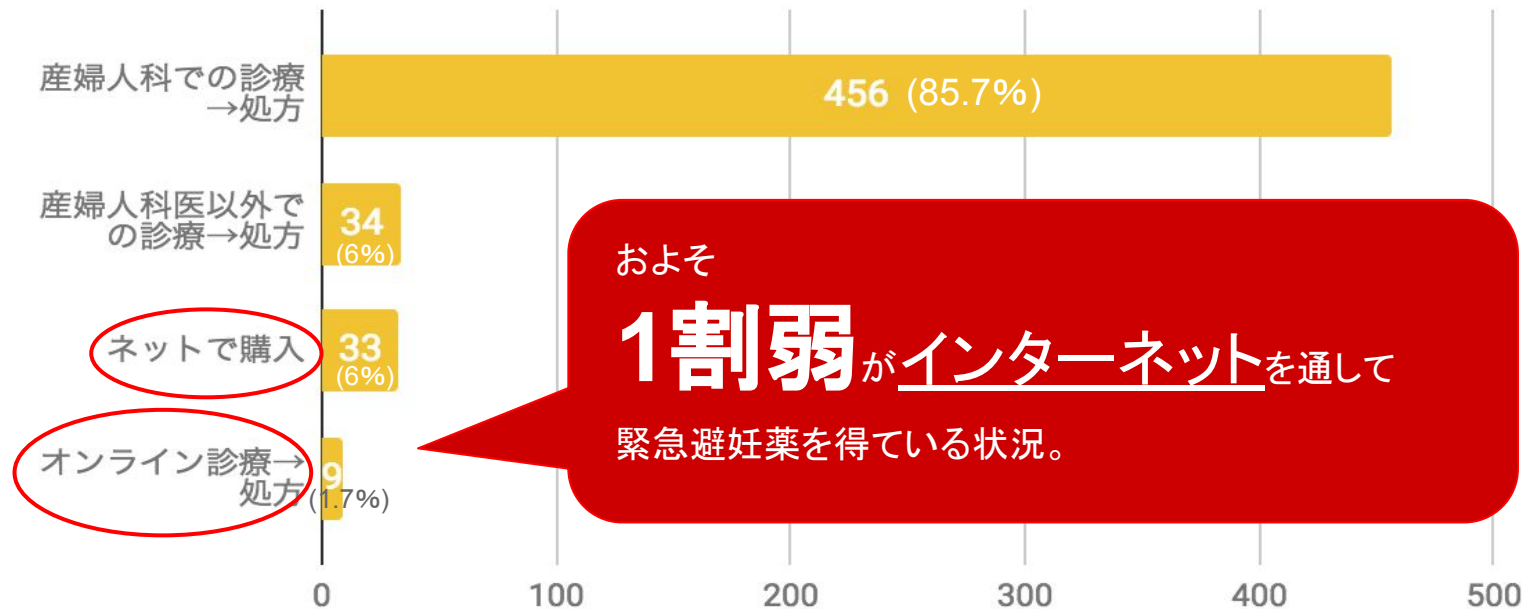


コンドームは避妊法として不十分であるが日本では
コンドーム一辺倒の避妊が行われている。

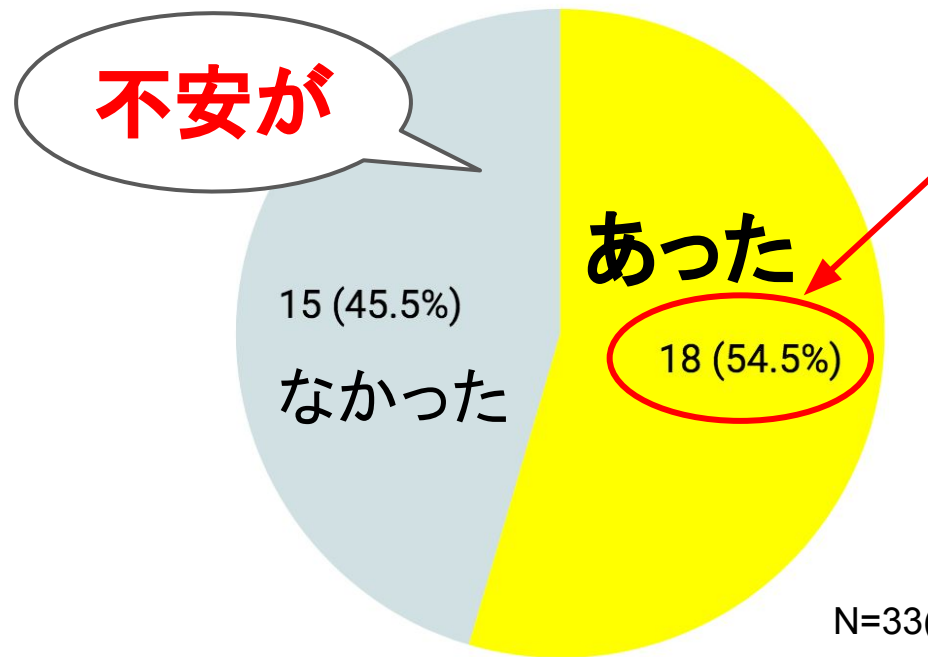


無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト

【緊急避妊薬の入手方法】 ※複数回答



【ネットで購入したECに質への不安はあったか】



● あった

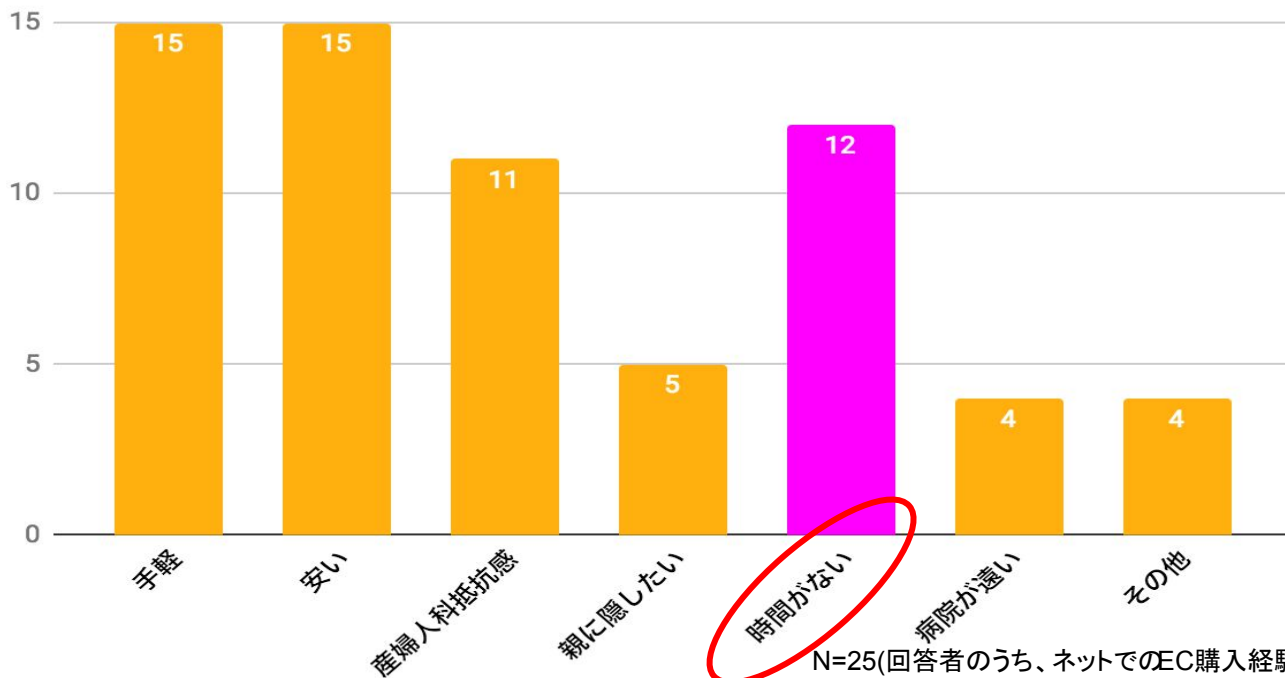
● なかった

**半数以上が
薬の質に
不安があったと回答。**

N=33(回答者のうち、ネットでの EC購入経験がある女性)

【10代・20代 ECネット購入の理由】

※複数回答



N=25(回答者のうち、ネットでのEC購入経験がある10代20代女性)

無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト



【緊急避妊薬の入手を断念したことはありますか？】

今回の調査対象者の傾向では、
妊娠不安を抱いても、**約3割**の女性は
緊急避妊の服用を断念している

15-19歳
24%(16/66)

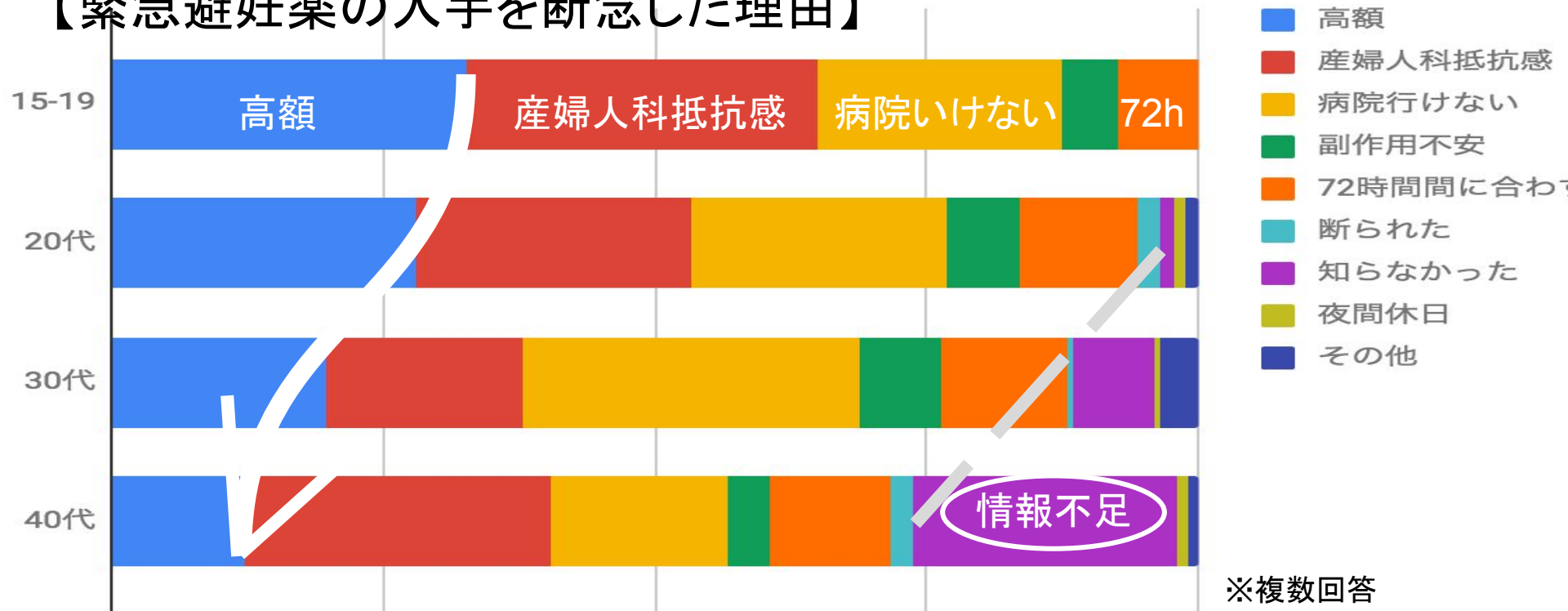
20-24歳
31%(115/367)

25-29歳
30%(87/293)

30代
29%(110/378)

40代以上
23%(63/279)

【緊急避妊薬の入手を断念した理由】



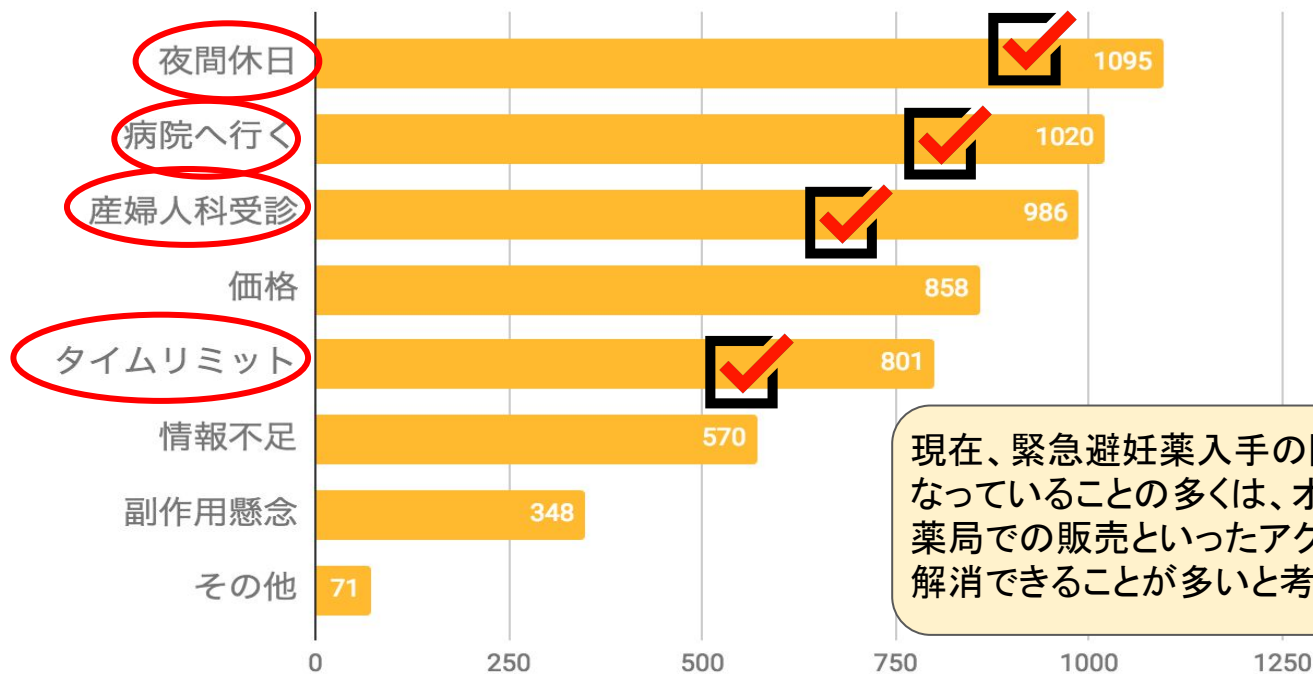
【緊急避妊薬へのアクセスに
障壁があると思う人の割合】

96.3%

(1452人中1399人)

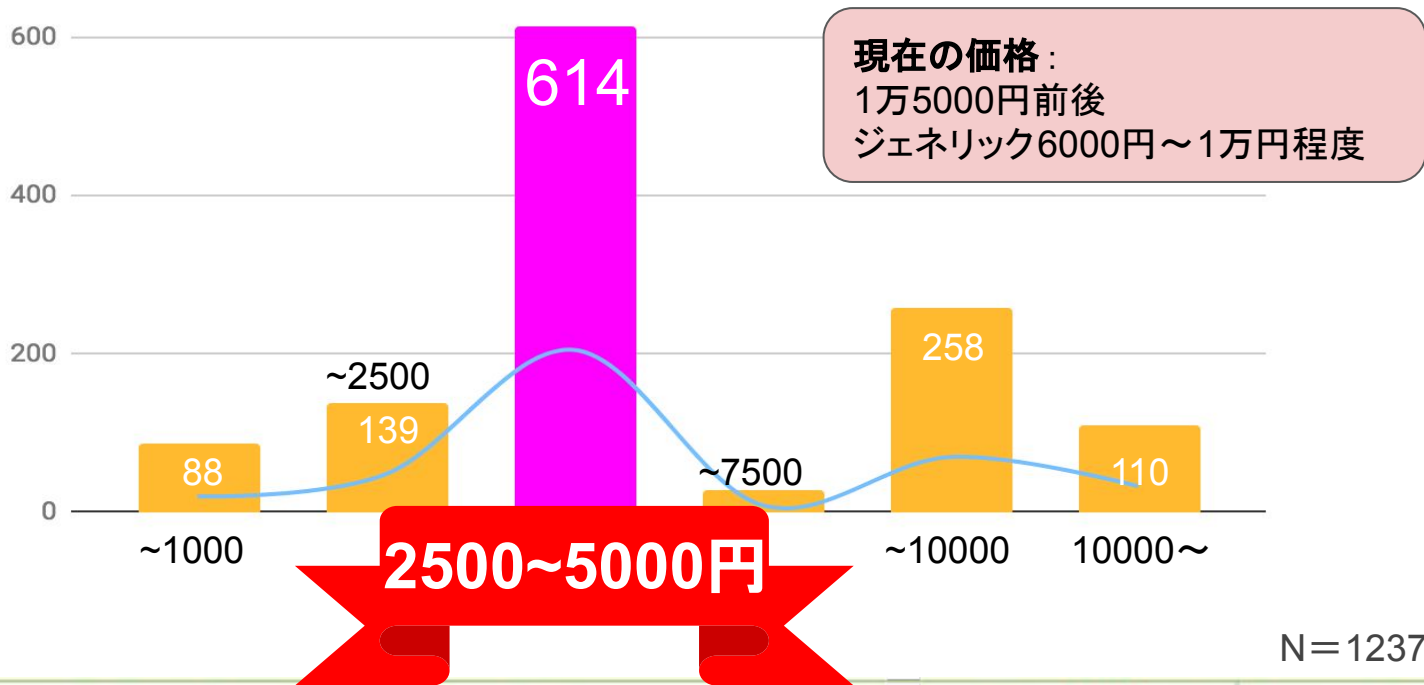
【緊急避妊薬の入手の障壁とは？】

※複数回答



現在、緊急避妊薬入手の障壁となっていることの多くは、オンライン診療や薬局での販売といったアクセス改善によって解消できることが多いと考察される。

【妊娠したかも！？高くてもいくらなら必ず飲める？】



無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト

オンライン
診療

オンライン診療、OTC化、

共に**9割**を
超える賛成の声。

OTC化

賛成
1,393 (92.1%)

N=1512

賛成
1,467 (96.8%)

N=1516

無断引用転載禁止
#なんでないのプロジェクト